

賛助会員会報

☆☆ 木 曾 ☆☆

第133号

平成31年 4月15日

「平成31年度（令和元年度）を迎えて」

木曾地区賛助会長 古澤 幸子

春遅い木曾路の山々にも春が訪れました。こぶしの白さにも癒されます。里は桜の花が満開となり、紅白のハナモモが目を楽しませてくれます。

木曾地区賛助会の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。また、日頃より賛助会活動へのご理解、ご協力を賜りますことに改めて御礼申し上げます。

昨年の賛助会活動を振り返ってみますと、活動グループも新設されるなど、活発な取組であったように思います。例年行ってまいりましたスポーツ交流会や賛助会講演会、ねんりんピック長野大会への参加や木曾地域シニア作品展への協力等のほかに、賛助会活動グループ交流会を新たに開催することができました。また、中信地区賛助会懇談会へも役員が参加し、来年度当番支部としての準備も始まっています。この懇談会は、例年松本で行ってまいりましたが、今年度は11月22日（金）に木曾で開催する方向で松本、大北支部賛助会と調整中です。両支部賛助会の皆様に木曾に来ていただき、木曾のよさを少しでもPRできればと考えています。

私ごとで恐縮ですが、昨年度は長野県シニア大学専門コースに入学させていただき、無事に1年の履修を終えることができました。学んだことを地域活動に活かすとともに、賛助会でも広げてまいりたいと思います。

この5月からは、いよいよ新しい元号「令和」が始まります。新しい賛助会体制もスタートして2年目になります。今年は昨年度卒業されたシニア大学38回生の多くの皆さんに賛助会に入会していただき、会員数も80名近くになりました。賛助会活動が益々活気あるものになるよう発信してまいりますので、これからも皆様のご支援、お力をいただきますよう改めてお願い申し上げます。

これからも木曾地区賛助会へ新しく入会していただける皆さんをお待ちしています。



長野県シニア大学木曾学部第38回生卒業証書授与式

平成31年2月5日(火)、県議会議員 村上淳様、木曾郡内町村長様、関係団体の皆様をご来賓にお迎えし、長野県シニア大学木曾学部第38回生の卒業証書授与式が行われました。当日は好天にも恵まれ、木曾学部で2年間にわたって学ばれた卒業生27名が卒業証書を手に入れました。

宮島学部長の式辞にもありましたが、この学年は塩尻市から通われた方が8名いらっしゃるなど、本当に努力された皆さんも多く、仏器自治会長を中心に仲の良い結束力のある学年でした。2年生次の社会参加活動(社会活動講座)では4つのグループに分かれ「高齢者施設での草取りや花壇作り」「社会福祉施設への訪問」「社会福祉施設での傾聴活動」「木曾郡内のボランティアガイドを目指す」ことを目的に、積極的な活動を行いました。



卒業生の多くは、木曾地区賛助会に入会しました。これらの活動は、卒業後も木曾地区賛助会の「活動グループ」として、継続していく予定です。

宮島学部長 式辞

立春とはいえ、まだまだ寒さ厳しい木曾、春の訪れが待ち遠しい今日この頃でございます。本日は、多数のご来賓の皆様方にご臨席を賜り、平成30年度長野県シニア大学木曾学部第38回卒業式・修了式を挙げてまいりますことに感謝を申し上げます。

シニア大学木曾学部での2年間にわたる学びを終え、ただ今卒業証書を受けとられた27名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。旺盛な学習意欲と真摯な学習態度をもって学ばれ、所定の課程を修められましたことに、心からお祝いを申し上げますとともに、敬意を表する次第でございます。ただいま卒業証書をお渡ししたお一人お一人の笑顔に、それぞれの目標を成し遂げた満足感を拝見し、このシニア大学において充実した日々を過ごされたことが伝わってまいりました。皆さんは、この講堂での講義だけでなく、1年次の赤沢美林研修、2年次の開田高原移動講座、社会参加活動、ふるさと体験館でのそば打ち体験、自主的に運営された自治会活動、そして北陸福井への修学旅行など、常に前向きに意欲的に参加され、その向学心に燃えた姿は、講師の先生や関係の方々からも高く賞賛されてまいりました。また、遠路塩尻市から通われた皆さんも多く、地域を越えて仲良く、そして大変まとまりのある学年でありました。



2年間の学習を全うすることはとても大変なことです。様々な事情を乗り越えて勉学に励まれてきた皆さんお一人お一人の努力はもちろんのことですが、ご家族のご理解とご協力、学友の温かな励ましがあつたことと思います。この「学友と共に学び合い、高め合う」姿は、木曾学部の皆さんが営々と育ててきた素晴らしい伝統であり、38回生の皆さんに

よって、この伝統にさらに厚みを加えていただきました。
またシニア大学1年次の課程を修了された21名の皆さん、おめでとうございます。皆さんもこの良き伝統を引き継ぎながら、新年度からは2年生として益々充実した大学生活を送られますことをご期待申し上げます。



さて「超高齢化社会」を迎え、木曾では3人に1人以上が65歳以上の高齢者という状況になっております。この高齢社会の進展に加えて、地域の経済・雇用情勢もまだまだ厳しい状況が続いております。このような時代であればこそ、昭和、平成と新たな激動の時代を生き抜き、豊かな経験や技能・知識などを積み上げてこられた皆さんのお力が大いに必要とされています。5月からは新たな元号が制定され、新しい時代が始まろうとしています。皆さんが自ら進んで社会参加し、地域社会に貢献することで、それらを若い世代にしっかりと伝えていただくことが、今求められているのではないかと思います。「人と人との絆」の大切さが改めて見直されているこの時代の中で、卒業される皆様がこのシニア大学木曾学部で巡り合えた大切な仲間との出会いと絆を活かしながら、自然豊かな、人の温もり溢れるこの素晴らしい木曾地域をますます元気にするために、末永く活躍されることをご期待申し上げます。

終わりに、ご来賓の皆様をはじめ、関係の皆様から賜りました温かいご支援に対し、改めて御礼を申し上げます。今後とも一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに本日お集りの皆様方の益々のご健勝をお祈り申し上げます、式辞とさせていただきます

木曾地区賛助会に多くの卒業生が入会しました 積極的な社会参加を

賛助会員の確保は大きな課題でしたが、38回卒業生20名以上の皆さんには木曾地区賛助会に入会していただきました。入会していただいた動機は様々ですが、卒業文集の名前が「きずな」でもあるように、卒業後も38回生のつながりを大事にしていきたいという共通の思いがあります。賛助会入会のメリットの一つに、事務局とのつながりがあります。活動場所や打ち合わせ場所の確保、町村社協の皆さんとの橋渡し等、賛助会事務局として、新設された活動グループも精一杯支えてまいりたいと思います。

シニア大学40回生入学式 は5月10日(金)に行います。木曾郡全体の人口減もあり、このところ学生の確保が難しい状況が続いています。今年度の40回生は、いまのところ14名が入学予定です。

シニア大学の今年の公開講座の予定は、次の通りです。会場は木曾合同庁舎講堂です。

- ◇6月18日(火) 9:30～ 「星と惑星の誕生」 小林尚人先生(東大木曾観測所長)
- ◇7月24日(水) 9:30～ 「宮沢賢治の世界」 岡田政晴先生(南木曾町教育委員)
- ◇9月18日(水) 9:30～ 「すんき」 北川 聰先生(元木曾すんき研究会長)
- ◇11月5日(火) 9:30～ 「がんの話」 小出直彦先生(木曾病院副院長)

6月4日(火)平成31年度(令和元年度)木曾地区賛助会総会開催

木曾合同庁舎401・402にて

本年度の事業計画が提案されます。

会員の皆様には、ご都合をつけて是非ご参加くださいますようお願い致します。

【当日の日程】 受付 13:30~13:55
総会 14:00~15:10

【議事】 第1号議案 平成30年度事業報告ならびに収支決算報告に関する件
第2号議案 平成31年度(令和元年度)事業計画ならびに収支予算に関する件
第3号議案 平成31年度(令和元年度)木曾地区賛助会役員に関する件

※議事終了後、「意見交換」の時間をとります。

JR木曾福島駅(着) 松本行き 13:02
中津川行き 13:53
(発) 松本行き 15:35
中津川行き 15:48

★平成31年度(令和元年度)木曾地区賛助会のおもな事業★★

- 総会 6月4日(火) 木曾合同庁舎
- スポーツ交流会 10月4日(金) 大桑村スポーツ公園
- 活動グループ交流会 10月15日(火) 木曾合同庁舎
- 【○ 木曾地区シニア作品展・講演会 11月12日(火)~13日(水)】木曾町

★賛助会活動グループ紹介★★

※太字は今年度新設の活動グループ

- ◇朝陽 グループ長 古澤 幸子さん
- ◇陶輝会 グループ長 田口 靖男さん
- ◇第36期生書道教室 グループ長 中島 卯女子さん
- ◇古布の会 グループ長 池井 光代さん
- ◇**やっとかめ** グループ長 **田中 伸一さん**
- ◇**美男・美女・美花** グループ長 **戸田 平八さん**
- ◇**ボランティア・プラボー** グループ長 **松本 弘幸さん**
- ◇水無月の会 事務局 増澤 正彦(推進員)

★県・支部の事業への協力★★

- 木曾地区シニア作品展 11月12日(火)~13日(水) (支部事業)
- 信州ねんりんピック (県事業)
 - ・スポーツ交流大会 10月26日(土) 長野市
 - ・高齢者作品展、式典等 9月20日(金)~22日(日) 飯山市
(9月21日(土)の式典等に参加)
- タウンミーティング 1月21日(火)

★その他★★

- 中信地区賛助会懇談会 11月22日(金) 木曾合同庁舎 他

平成31年度（令和元年度）（公財）長野県長寿社会開発センター
木曾地区賛助会役員名簿(案)

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	古澤 幸子	副 会 長	田ノ上國雄
幹 事(幹事長)	原 光子	幹 事 (会計)	白金 温
幹 事 (会報)	越立由美子	幹 事	中島卯女子
幹 事 (会報)	南 由紀子	幹 事	田口 靖男
幹 事	中畑すみよ		
監 事	藤原 好子	監 事	高田紀代子
活動サポーター	原 光子 ・ 白金 温		

町村名	賛助会員活動グループ長		町 村 委 員		
木曾町		美男・美女・美花	戸田平八	(福島)保健福祉課介護支援係長	高橋 直美
				(日義) 福祉係長	関 勝哉
				(開田) 住民福祉係長	中條 徹
				(三岳) 住民福祉係長	正又あけみ
上松町	47	朝 陽	古澤 幸子	地域包括支援セ保健師	横内あおい
	50	古 布 の 会	池井光代		
		や っ と か め	田中伸一		
南木曾町				住民課 福祉係	橋立 裕司
木祖村				住民福祉課	松岡 永莉
王滝村	49	第36期生書道教室	中島卯女子	福祉健康課 福祉係	滝 良訓
大桑村	48	陶 輝 会	田口靖男	福祉健康課 福祉係長	小垣外 崇
郡外(塩尻市)		ボランティア・ブラボー	松本弘幸		
事務局	28	水 無 月 の 会	増澤 正彦		

公益財団法人 長野県長寿社会開発センター木曾支部

事務局	支 部 長	百瀬 秀幸	木曾保健福祉事務所福祉課 課 長 社会係長 社会係主任
	事 務 局 長	上原 荘司	
	事務局次長	坂田 里美	
	社会活動推進員	増澤 正彦	
	シニア活動推進コーディネーター	竹脇 恵美	

～会報にみる木曾地区賛助会のあゆみ～

- H. 元年度 ・長野県長寿社会開発センター木曾支部発足 運営委員長に森下 准氏
- 2 ・「賛助会員会報」第1号発刊 年6回発行（賛助会員数 21グループ 170名）
 - 3 ・木曾支部総会、木曾勤労者福祉センターで開催
・男性のための「高齢者の料理と健康教室」開催
 - 4 ・ニュースポーツ(マレットゴルフ・ペタンク)教室、老人クラブとの共催で開催
 - 5 ・「はつらつ信州ふれあいの祭典」の『高齢者作品展』に初出品
 - 6 ・支部総会、木曾合同庁舎で開催
 - 7 ・支部総会で初めてグループの展示発表を開催
 - 8 ・「展示用ショーケース」を1階ロビーに設置
・第1回「木曾地域高齢者作品展」(木曾郡民会館)を2月に開催
 - 9 ・ニュースポーツ教室、老人クラブと共催でニュースポーツ交流大会と改称
 - 10 ・「木曾地域高齢者作品展」実行委員会が開かれ、木曾支部・郡老人クラブ連合会・木曾シルバー人材センターの三者共催を決定
 - 11 ・木曾支部賛助会員活動委員会発足。旧賛助会員運営委員会と各グループ長及び各町村老人福祉担当係長で組織
 - 12 ・「会報」にグループ「俳句クラブ」の協力で、俳句コーナー(木曾長寿俳壇)を設ける
 - 13 ・「木曾街道400年祭り協賛催事」として、作品展を11月に開催
 - 14 ・「ナイスシニア信州ねんりんピック」に延べ70名が参加
 - 15 ・賛助会員数 24グループ 378名となる
 - 16 ・賛助会総会会場が木曾合同庁舎から木曾勤労者福祉センターに変更
 - 17 ・新組織「木曾地区賛助会」設立検討委員会開催
 - 18 ・賛助会は「主体的に企画・運営を行う自立した組織」へ転換、賛助会設立総会開催
 - 19 ・木曾地区賛助会スポーツ交流会復活 ・中信地区賛助会員交流会、妻籠で開催
 - 20 ・老人大学がシニア大学、シニアリーダー実践講座が地域いきいき実践塾としてスタート
 - 21 ・17年間賛助会長をされた前会長植原廣夫さんご逝去
 - 22 ・賛助会研修会、シニア(旧老人)大学木曾学部開設30周年記念合同記念講演会を開催
 - 23 ・第16回木曾地域高齢者作品展を11月の2日間開催。県受賞作品12点も同時展示。
 - 24 ・中信地区賛助会交流会を、高齢者作品展に合わせて、上松町で開催。(11月)
 - 25 ・木曾地区賛助会スポーツ交流会に初めてシニア大学2学年有志が参加。
・第18回木曾地域高齢者作品展に初めて上松小学校2, 3, 6年生児童80名見学。
 - 26 ・木曾地区賛助会講演会講師として、県長寿社会開発センター内山二郎理事長を招聘
 - 27 ・木曾地域高齢者作品展が20回目となり、最高齢出品者男女1名を特別表彰する。
 - 28 ・県高齢者作品展において、絵画部門で知事賞1名、工芸部門で最高齢者賞1名受賞。
 - 29 ・木曾地区賛助会講演会に和泉家志ん治先生(笑い療法士)を招く。
 - 30 ・木曾地区賛助会活動グループ交流会初開催 賛助会講演会に落語家立川平林先生。

編集後記

今年は積雪がほとんどなく有難かったです。三岳の梅の里では、もう梅が咲き始めました。例年ならば4月に咲き始めるのですが、今後気象状況はどうなっていくのか、災害が起きなければよいのですが不安です。

4月で平成の時代が終わり、5月からは新しい年号(令和)となります。賛助会にもシニア大学の卒業生が大勢加入してくれました。賛助会での新たな活動が始まることを期待しています。

(会報担当幹事 ; 南 由紀子)